

2006年12月

しつけ 世の中のルールをわきまえさせる知恵

ルールを教えるときは、あえて理由を説明しないことも必要
子供に約束やルールを守らせるには、家族の前で宣言させる
つまらないことでも、子供同士の約束は守らせる
他人に迷惑をかけたら、親が付き添ってでも子ども自身に謝らせる
子供だからといって、ゲームの“待った”は許さない
時には親しい家族と、子供の”泊まりっこ“や”交換”を試してみる
来客に対しては、必ず子供に自己紹介させ、しばらく同席させる
年中行事は、見せるものではなく格式どおりに参加させる
家庭内の仕事や行事では、特に子供の役割をはっきりさせておく
親戚の葬式には、できるだけ子供を連れて行く

多湖輝（たごあかり）著 しつけの知恵袋より